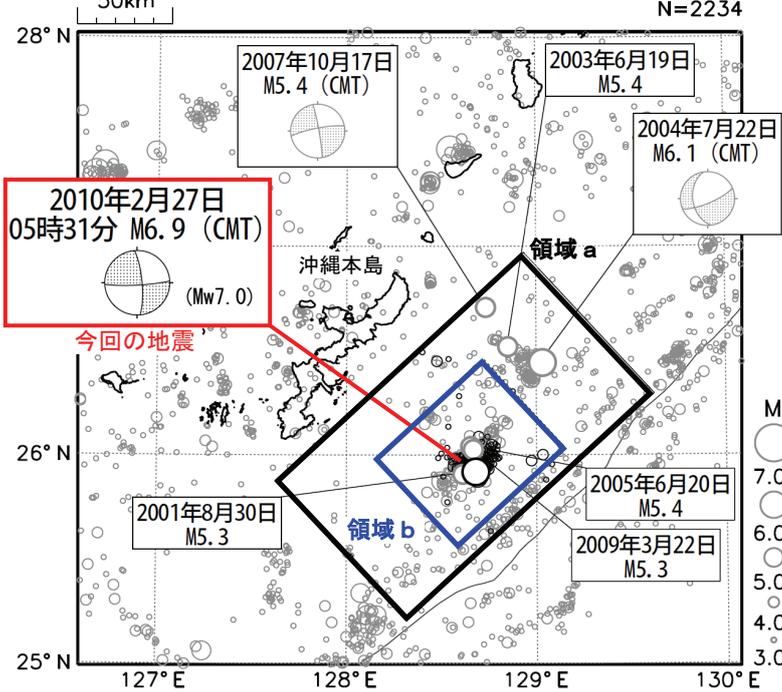


2月27日 沖縄本島近海の地震

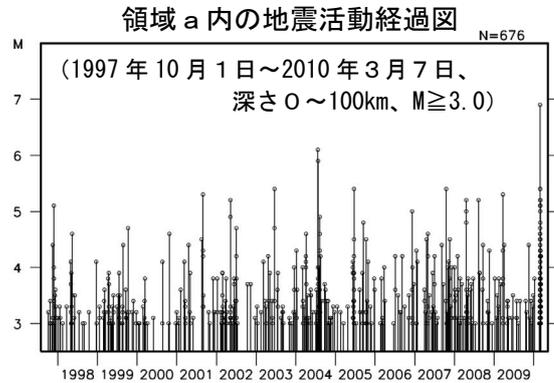
震央分布図

(1997年10月1日～2010年3月7日、深さ0～100km、M \geq 3.0) 2010年2月27日05時31分に沖縄本島近海(那覇市の東南東、約100km付近)でM6.9(速報値)、(Mw7.0)の地震(最大震度5弱)が発生した。発震機構(CMT解)は北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震により負傷者2人、住家一部破損4棟等の被害が生じた(総務省消防庁による)。この地震によるM5.0以上の余震は3月7日現在、7回発生している。



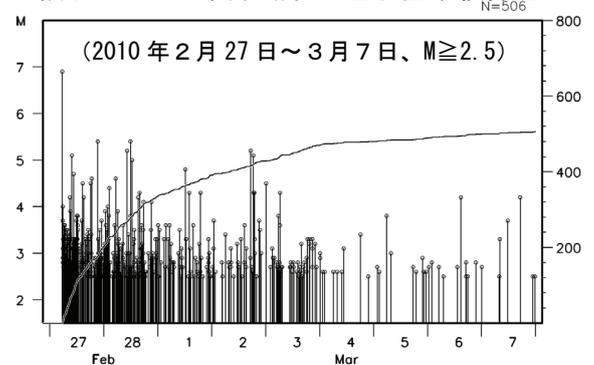
1997年10月以降の活動を見ると、今回の震央付近(領域a)ではM5～6程度の地震が度々発生している領域である。

領域 a 内の地震活動経過図

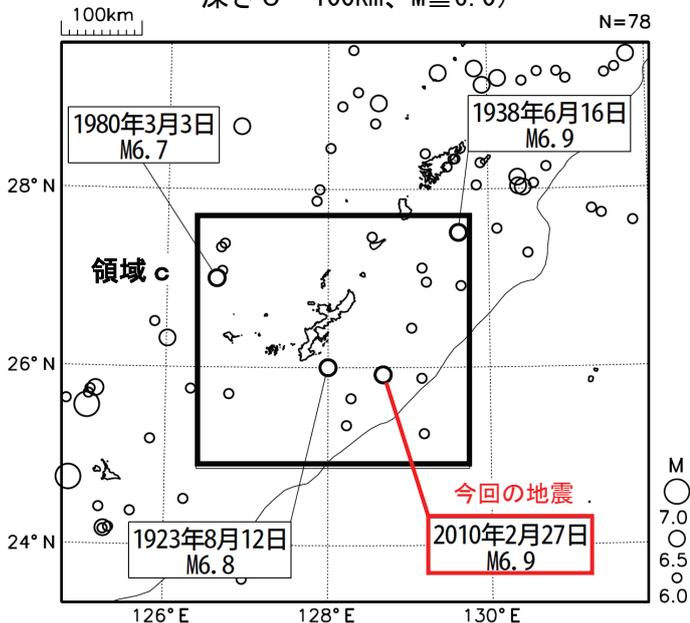


気象庁はこの地震について、沖縄本島地方に津波警報、奄美諸島・トカラ列島と大東島地方、宮古島・八重山地方に津波注意報を発表し、沖縄本島地方と大東島地方で津波を観測した。

領域 b 内の地震活動経過図、回数積算図



震央分布図 (1923年8月1日～2010年3月7日、深さ0～100km、M \geq 6.0)



2010年2月27日05時31分に沖縄本島近海(那覇市の東南東、約100km付近)でM6.9(速報値)、(Mw7.0)の地震(最大震度5弱)が発生した。発震機構(CMT解)は北西-南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型であった。この地震により負傷者2人、住家一部破損4棟等の被害が生じた(総務省消防庁による)。この地震によるM5.0以上の余震は3月7日現在、7回発生している。

領域 c 内の地震活動経過図

